

名古屋支部

不法投棄防止のステッカーを社用車に貼り、啓発活動を広域にアピール

名古屋支部（新美三良支部長）不法投棄防止パトロールが、5月30日（木）“ごみゼロの日”午前8時30分から、名古屋市役所本庁舎（名古屋市中区）玄関前で支部会員5名、名古屋市環境局から5名（事業部廃棄物指導課長 中西岳志氏、同部廃棄物指導係長 大島祥弘氏、同部廃棄物指導課技師 村瀬元貴氏、同部廃棄物指導課技師 服部圭太郎氏）、事務局

局からは事務局長 小坂元信氏が出席して、不法投棄防止活動を行いました。



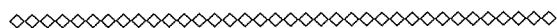
挨拶をする新美支部長

開会の挨拶で新美支部長は、「今年も環境月間を迎え、昨年に引き続き今年の不法投棄防止活

動は、『NO不法投棄』のマグネットステッカーを支部会員全員へ2枚ずつ配布しております。是非社用車に貼っていただき、市内を巡回してアピールしていただくことを願っております。

『NO不法投棄』と書かれた、黄色地、赤文字のマグネットステッカーはとても目立ちます。廃棄物の不法投棄防止の啓発として、抑止力になるのではないかと考えております。今年度も名古屋支部会員は、年間を通して廃棄物の不法投棄防止の啓発活動に貢献してまいります。」と述べました。

続いて副支部長の清水善実氏から、参加していただきました行政の方々にも、マグネットステッカーを貼っていただくよう協力の要請をしました。



名古屋支部で配布された「NO不法投棄」のステッカーは、事務局3階会議室に見本として貼ってあります。参考にされたい場合はお尋ねください。

